



# 平成29年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年9月26日

上場会社名 アスカ株式会社  
 コード番号 7227 URL <http://www.aska.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 片山 義規  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 片山 義浩  
 四半期報告書提出予定日 平成29年10月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名  
 TEL 0566-36-7771

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年11月期第3四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年8月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第3四半期	16,342	14.9	409	28.1	496	120.6	328	
28年11月期第3四半期	14,221	1.2	320	5.6	225	42.3	10	94.9

(注) 包括利益 29年11月期第3四半期 499百万円 ( %) 28年11月期第3四半期 497百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第3四半期	57.55	
28年11月期第3四半期	1.87	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第3四半期	29,206	5,996	20.5
28年11月期	24,625	5,565	22.6

(参考) 自己資本 29年11月期第3四半期 5,992百万円 28年11月期 5,561百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期		4.00		6.00	10.00
29年11月期		6.00			
29年11月期(予想)				8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,700	12.7	710	43.5	800	112.8	540	411.8	94.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年11月期3Q	5,715,420 株	28年11月期	5,715,420 株
期末自己株式数	29年11月期3Q	5,814 株	28年11月期	5,814 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年11月期3Q	5,709,606 株	28年11月期3Q	5,709,606 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の底堅さや、雇用や所得環境の改善が進むなかで、穏やかな回復基調で推移しました。一方で米国の政策方針や中国を始めとするアジア諸国の景気の減速等、海外の政治・経済動向の不確実性の高まりや金融資本市場の変動による影響等のリスクも存在しており、景気の先行きについては依然不透明な状況が続いております。

このような状況のなかで、当社グループは提案型の営業を積極的に展開するとともに、より効率的な製造体制を目指して、技術開発及び合理化活動を強力に推進しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、163億4,297万円（前年同四半期比14.9%増）、営業利益4億998万円（前年同四半期比28.1%増）、経常利益4億9,674万円（前年同四半期比120.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億2,859万円（前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は1,068万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

#### 〔自動車部品事業〕

国内では外部顧客向けの金型売上が、海外ではインドネシア現地法人(AAI)の受注量が増加した結果、当事業の売上高は113億2,637万円（前年同四半期比24.9%増）となりました。営業利益は、前期はAAIの操業赤字を吸収することができず事業全体では赤字でしたが、当期は金型製造子会社(AMI)、AAIの2社が増益となった結果、5,081万円（前年同四半期の営業損失は2,407万円）となりました。

#### 〔配電盤事業〕

既存得意先に対して積極的な営業による受注が増加したこと並びに大口物件を受注した結果、当事業の売上高は17億3,365万円（前年同四半期比4.8%増）となりましたが、営業利益は9,687万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。

#### 〔ロボットシステム事業〕

国内の海外エンドユーザー向け自動化システムが減少した結果、当事業の売上高は23億8,588万円（前年同四半期比8.1%減）となりましたが、営業利益は、国内は減益となったものの海外現地法人の3社がいずれも増益となった結果、1億9,893万円（前年同四半期比38.4%増）となりました。

#### 〔モータースポーツ事業〕

12月から2月までの3ヶ月間、コースの全面舗装に伴い休業したものの、新路面を宣伝のうえ集客した結果、当事業の売上高は9億7,864万円（前年同四半期比1.2%増）となりましたが、営業利益は、休業期間中の固定費を吸収することができず、5,164万円（前年同四半期比37.4%減）となりました。

#### 〔賃貸及び太陽光事業〕

貸倉庫を解体し賃貸事業面積を縮小した結果、当事業の売上高は3,599万円（前年同四半期比4.6%減）、営業利益は1,010万円（前年同四半期比15.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は292億600万円で前連結会計年度末に比べ45億8,048万円の増加となりました。これは主に建物及び構築物（純額）が増加したことによるものであります。

負債は、232億917万円で前連結会計年度末に比べ41億4,901万円の増加となりました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、59億9,682万円で前連結会計年度末に比べ4億3,146万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、20.5%（前連結会計年度末は、22.6%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見通しにつきましては、平成29年6月27日の「平成29年11月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,215,605	1,538,873
受取手形及び売掛金	3,592,638	3,321,651
商品及び製品	106,085	124,084
仕掛品	2,090,398	3,221,277
原材料及び貯蔵品	278,892	288,030
その他	870,220	1,302,296
流動資産合計	9,153,840	9,796,214
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,888,375	7,026,620
機械装置及び運搬具(純額)	2,240,957	2,461,193
土地	4,848,702	4,882,013
建設仮勘定	1,581,463	1,936,802
その他(純額)	407,609	522,252
有形固定資産合計	12,967,109	16,828,881
無形固定資産	30,292	28,635
投資その他の資産		
投資有価証券	1,757,090	1,751,481
その他	717,189	800,789
投資その他の資産合計	2,474,279	2,552,271
固定資産合計	15,471,681	19,409,788
資産合計	24,625,521	29,206,002
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,886,671	2,196,052
電子記録債務	1,688,528	1,752,103
短期借入金	3,620,000	4,590,522
1年内返済予定の長期借入金	1,827,254	1,910,614
リース債務	52,386	893,320
未払金	488,985	539,854
未払法人税等	170,102	68,701
賞与引当金	24,237	168,763
その他	3,333,839	3,736,552
流動負債合計	13,092,007	15,856,484
固定負債		
長期借入金	3,879,655	6,179,324
リース債務	949,495	—
役員退職慰労引当金	321,165	336,665
損害補償損失引当金	35,000	35,000
退職給付に係る負債	722,268	725,824
その他	60,566	75,878
固定負債合計	5,968,152	7,352,693
負債合計	19,060,159	23,209,178

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	903,842	903,842
資本剰余金	900,780	900,780
利益剰余金	3,027,468	3,287,549
自己株式	△3,569	△3,569
株主資本合計	4,828,522	5,088,603
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	701,501	729,835
為替換算調整勘定	46,777	185,628
退職給付に係る調整累計額	△15,087	△11,215
その他の包括利益累計額合計	733,191	904,247
非支配株主持分	3,647	3,973
純資産合計	5,565,362	5,996,824
負債純資産合計	24,625,521	29,206,002

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
売上高	14,221,640	16,342,979
売上原価	12,726,235	14,766,499
売上総利益	1,495,404	1,576,480
販売費及び一般管理費	1,175,350	1,166,493
営業利益	320,054	409,987
営業外収益		
受取利息	4,040	11,705
受取配当金	30,624	31,437
為替差益	—	99,269
保険解約返戻金	56,934	—
助成金収入	41,342	9,183
その他	27,228	44,738
営業外収益合計	160,170	196,333
営業外費用		
支払利息	34,839	41,903
固定資産除売却損	20,977	20,307
為替差損	186,809	—
支払手数料	—	39,900
その他	12,448	7,470
営業外費用合計	255,074	109,580
経常利益	225,149	496,740
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,893
特別利益合計	—	1,893
特別損失		
出資金評価損	23,619	—
特別損失合計	23,619	—
税金等調整前四半期純利益	201,529	498,634
法人税、住民税及び事業税	281,754	205,419
法人税等調整額	△89,844	△35,472
法人税等合計	191,909	169,947
四半期純利益	9,620	328,686
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,063	90
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,683	328,596

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	9,620	328,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△408,492	28,333
為替換算調整勘定	△102,264	139,085
退職給付に係る調整額	3,932	3,871
その他の包括利益合計	△506,824	171,290
四半期包括利益	△497,203	499,977
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△495,845	499,652
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,358	325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年12月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	配電盤 事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	9,068,542	1,600,907	2,556,261	967,365	28,563	14,221,640	—	14,221,640
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	53,342	38,748	—	9,180	101,271	△101,271	—
計	9,068,542	1,654,249	2,595,010	967,365	37,743	14,322,912	△101,271	14,221,640
セグメント利益又は損失 (△)	△24,073	107,583	143,737	82,447	8,739	318,434	1,620	320,054

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,620千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年12月1日至平成29年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	自動車部品 事業	配電盤 事業	ロボットシ ステム事業	モーター スポーツ事業	賃貸及び太 陽光事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への売上高	11,326,370	1,714,254	2,295,873	978,641	27,839	16,342,979	—	16,342,979
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	19,395	90,014	—	8,160	117,569	△117,569	—
計	11,326,370	1,733,650	2,385,887	978,641	35,999	16,460,549	△117,569	16,342,979
セグメント利益	50,819	96,873	198,930	51,640	10,102	408,367	1,620	409,987

(注) 1. セグメント利益の調整額1,620千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。